

親子で学ぶ 防災・減災ピクニックのご案内

～必ず来る、その日のために 家族の防災力を高めて、将来に備えよう～

日本損害保険協会中部支部（委員長：中西 貴志・損害保険ジャパン株式会社 常務執行役員）は、6月3日（土）に愛知県の名古屋大学東山キャンパスで、親子で防災・減災を楽しく学ぶ「防災・減災ピクニック」を実施します。本イベントは2016年から実施しており、新型コロナウイルスの影響で開催できなかった2020年・2022年を除き、今年度で6回目の開催となります。

名古屋大学の 福和 伸夫 名誉教授をナビゲーターに迎え、今後30年以内に発生するとされている南海トラフ巨大地震などの自然災害について、親子で体験・体感しながら防災・減災を学ぶことにより、家族の防災力を高めることで、将来に備えるためのプログラムとなっています。

また、今年から新たに、名古屋大学博物館とコラボし、地震と地層の関係を知る博物館ツアーや、東山キャンパスの地層や建物などを探検するツアーも実施します。多くのご家族のご参加をお待ちしています。

【開催概要】*参加費無料

<日時>

・6月3日（土）9時00分～12時00分（8時30分受付開始）

<集合場所>

・名古屋大学博物館（名城線「名古屋大学駅」下車2番出口すぐ）

<定員>

・愛知県内の小学生の親子20組40名（応募者多数の場合は抽選）

<申込方法>

・住所、参加希望者全員のお名前とお子様の学年、メールアドレス、電話番号を記載の上、5月15日（月）までに日本損害保険協会中部支部宛てにメール（nagoya@sonpo.or.jp）でお申し込みください。



名古屋大学博物館



2021年開催時の様子

防災+地学 名古屋大学博物館とコラボ!

愛知県内の
親子20組

40名
参加費無料

防災・減災 ヒクニツク 2023

夏の
自由研究を
先取り!
写真OK!

地震の
“揺れ”を学ぶ!

※プリンを使った実験等

名古屋大学
東山キャンパスを
探検!

探検ルート※

※天候等によりルートが変更になる可能性があります。

地震と地層の関係を知る

名古屋大学
博物館ツアー

至本山

GOAL
減災館

環境総合館

ES総合館

名大北

理学部A館

3番出入口

名古屋大学前

名城線
名古屋大学駅
1番出入口

名大南

2番出入口

豊田講堂

START

名古屋大学博物館

山手通1

集合場所

至八事



八事層



2023.6/3(土) 9:00~12:00 雨天決行
(名古屋大学博物館にて受付8:30~)

集合
場所

名古屋大学東山キャンパス
(名古屋大学博物館)

↑名城線「名古屋大学駅」下車2番出口すぐ

対象

親子(親1人と小学生以上の子ども複数可)

今後30年以内に発生すると
言われている南海トラフ巨大地震。
防災の基礎でもある地学を学びつつ、
防災・減災について親子で
体験学習しよう!

共催 / 一般社団法人 日本損害保険協会 中部支部 名古屋大学博物館

ナビゲーター

名古屋大学名誉教授
福和 伸夫 氏

協力 / 名古屋大学減災連携研究センター 公益財団法人 中部科学技術センター 愛知県損害保険代理業協会
後援 / あいち・なごや強靱化共創センター 中日新聞社

